

地銀協レポート

vol. 13

2024.6.12

report1.

地域の観光支援

report2.

地域の祭りと地方銀行



観光で地域の魅力を発信 ～ 地方銀行が届ける「地域の歩き方」～ 2

祭りをつなげ、地域の未来 ～ 地方銀行が祭りを盛り上げる ～ 9

協会ニュース 15

- ー 2024年度の役員改選を行いました
- ー 「地方銀行における環境・気候変動問題への取り組み」を公表しました
- ー 「地方銀行2023年度決算の概要」を公表しました
- ー 「口座管理法制度」が始まりました

<Pick up!> 全国規模では初！
「国税・地方税キャッシュレス納付推進全国宣言式」の開催 . . . 17

統計グラフ 19

手形・小切手の全面的な電子化に向けた取り組み状況



Cover photo - No.004

琉球銀行 浦添支店・牧港支店

沖縄県浦添市牧港1-11-30

オアシスバンク — 沖縄県に本店を置く琉球銀行の浦添支店・牧港支店は、そんなコンセプトのもと、銀行を“人が集う場所”にしたいとの想いを込めた店舗づくりが行われています。

まず何より特徴的なのが、建物を覆う大きな一枚屋根。これほどの大きさにも関わらず、厚みわずか4cmととても薄いその形状は、「HPC」という沖縄生まれのコンクリートの新技術により実現したものです。「木漏れ日ルーフ」と名付けられたこの屋根にはたくさんの穴が開けられ、そこから差し込む光はまさに木漏れ日。沖縄の強い日差しを遮りながらも、木漏れ日のような優しい光を訪れる人に届けてくれます。

建物の中に足を踏み入れると、105坪もの広々としたロビーがお出迎え。天井も高く開放感があり、ゆったりとしたソファに腰かければ、あまりの居心地の良さに、思わず銀行にいることを忘れてしまうほど、リラックスしてしまいます。

また、建物の周りには囲いを作らずオープンにしており、街ゆく人々と心地よい風が、敷地内を自由に通り抜けていきます。建物周辺に多く植えられた木々の緑も手伝い、銀行に用がなくても、癒しを求めて立ち寄りたくなるような憩いの空間を演出しています。



①琉球銀行 浦添支店・牧港支店外観。②木漏れ日ルーフから差し込む光。③ロビー。お客様にゆっくりいただけるよう、旧店舗の3倍の広さに。④同支店内セミナールーム。各種テーマでセミナーを開催しており、ここにも人が集まります。※写真はすべて琉球銀行提供。